

2020年度上期
立志財団
百年大計発表会

一般財団法人 立志財団

なぜ立志財団が 今の形になったのか？

- 歴史(前提)から考える
- 日本の歴史
- 世界の歴史
- 坂本憲彦の歴史
- 立志財団の歴史

日本の歴史

世界一古い国、日本

- 紀元前660年 日本国誕生、神武天皇即位
 - 万世一系の国
 - 皇紀2680年
 - 紀元節
 - 日本書紀より(720年)
- 645年 大化の改新、最初の元号が使用

世界の歴史

欧米による侵略

- 1415年～ 大航海時代の開始。
 - ヨーロッパ人によるアフリカ・アジア・アメリカ大陸への略奪、搾取による植民地支配の開始。
- 1543年 種子島にポルトガル人が漂着。鉄砲伝来
- 1549年 ザビエル来日、キリスト教の布教

日本の歴史

欧米の侵略が日本にも

- 1853年 ペリーの黒船来航
- 維新の志士の活躍
 - 吉田松陰(松下村塾)(享年29歳)
 - 桂小五郎(長州藩)(享年43歳)
 - 高杉晋作(長州藩)(享年27歳)
 - 西郷隆盛(薩摩藩)(享年49歳)
 - 近藤勇(新撰組)(享年33歳)
 - 土方歳三(新撰組)(享年34歳)
 - 勝海舟(幕臣)(享年75歳)
 - 坂本龍馬(亀山社中、海援隊)(享年31歳)
 - 中岡慎太郎(陸援隊)(享年29歳)
 - 陸奥宗光(紀州藩)(享年53歳)
- 1868年 明治維新(明治元年)

日本の歴史

アジアで初めて欧米に勝った日本

- 1894年 日清戦争
- 1904年 日露戦争 アジア人が初めて欧米人に勝った戦い
- 1937年 大東亜戦争(第二次世界大戦)
- 「欧米諸国によるアジアの植民地を解放し、大東亜共栄圏をしてアジアの自立を目指す」
- 八紘一宇(世界が一家族のように睦(むつ)み合うこと)

日本の歴史

終戦からの日本の戦後教育

- 1945年 終戦
- 結果：日本は敗戦するも世界の植民地は独立
 - 第二次世界大戦以前の独立国
 - スイス、エチオピア、ネパール、タイ、日本
- ただし、戦後のGHQの占領政策により、従来の日本の価値観や教育は崩壊する
 - 「志」という言葉が教科書から消える
 - 核家族化、個人の時代と呼ばれる
 - 高度経済成長
 - お金があれば、よいという価値観

坂本憲彦の歴史

- 1904年 祖父、坂本義一 誕生
日本海軍 海軍工廠勤務
- 1907年 祖母、坂本房子 誕生
看護師
- 1940年 父、坂本義浩 誕生
住友金属工業勤務
- 1945年 母、坂本容子 誕生
阪和銀行勤務

坂本憲彦の歴史

- 1975年 坂本憲彦 誕生
- 1980年 母を元気にしたいと思い、すみれの花を摘んで帰る
- (立志財団のロゴマークの由来)
- 1983年 母:坂本容子 他界
- 1995年 下関市立大学 入学(長州との縁)
祖母:坂本房子 他界
- 2000年 西日本シティ銀行 入行(お金と経営との縁)

坂本憲彦の歴史

- 2006年 独立
- 2007年 JIS入学(のちのBCU)
- 2008年 ジーニアスファクトリー株式会社設立
- 2011年 株式会社ナレッジアクション設立
- 2013年 ビジネスクリエイターユニバーシティ(BCU)
 - 累計受講者数2000名突破
 - セミナー・講演会受講者1万人突破
 - 父:坂本 義浩 他界
 - 真志命「すべての人を真に導く」と出会う
- 2014年 ジーニアスファクトリージャパン代表取締役退任
- 2015年 BCUが18期で終了、母の死の真実を知る

立志財団の歴史

- 2016年 「坂本立志塾」第1期 開講
 - 松下幸之助経営塾 修了
 - 「立志」という言葉と坂本憲彦が出会う
 - 志から事業を創る起業家を育成する
- 2017年 一般財団法人 立志財団 を設立
 - 起業家教育で人々を幸せにするを理念にする
 - 7名の同志(篠原千賀子、三木ヒロシ、森川応樹、坂本裕子、清水顕、杉浦奈穂)と設立
- 2018年 会員数46名 理念策定、志部制度発足
- 2019年 会員数85名 委員会制度発足

2017年9月21日設立



一般財団法人
立志財団

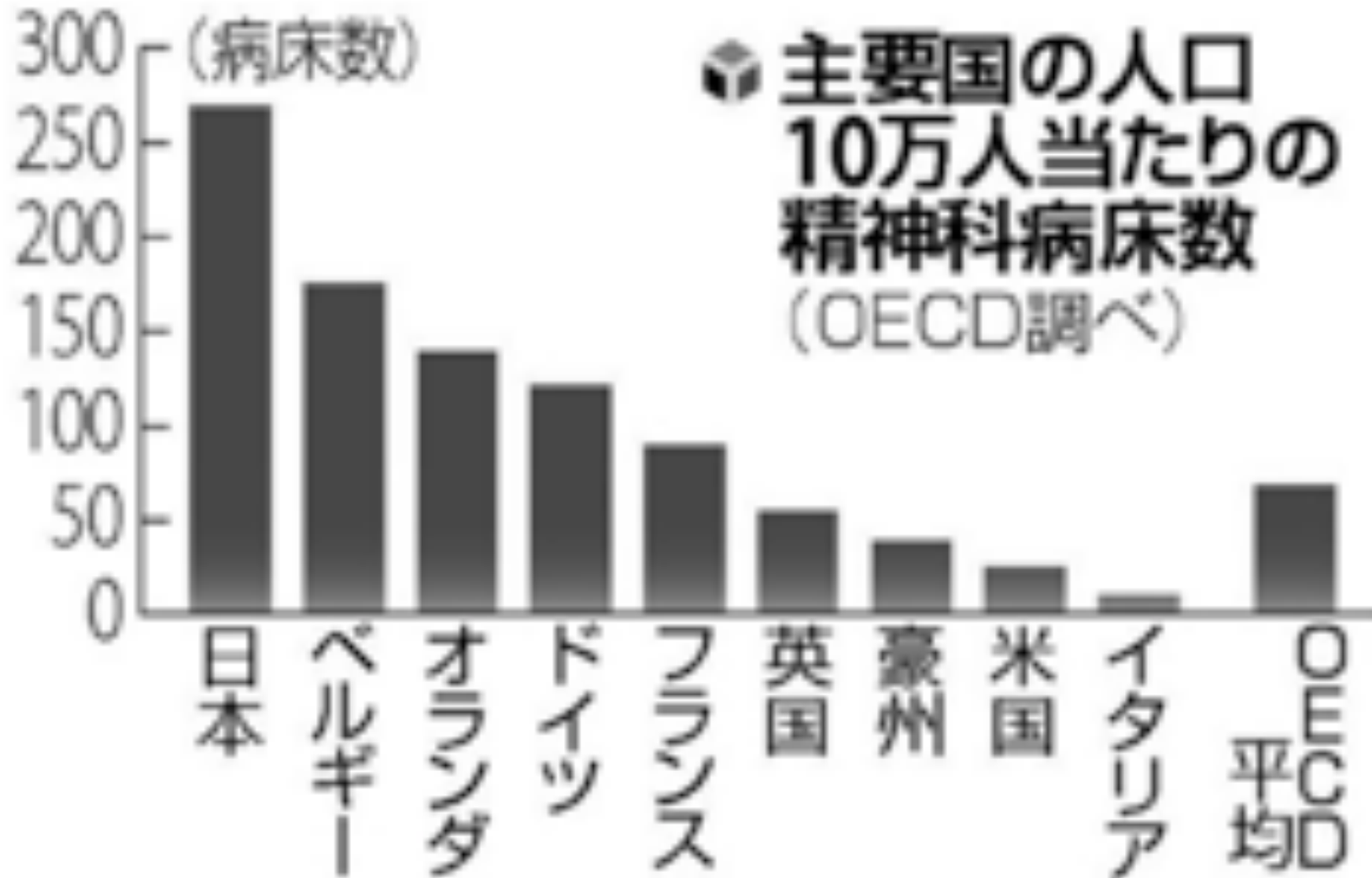
目的：起業家教育を通じて
世界中の一人一人が
志を実現できる社会を創る

会員数：85名（2019年12月現在）

今、多くの人が本当にやりたいことが
見つけられずに苦しんでいます



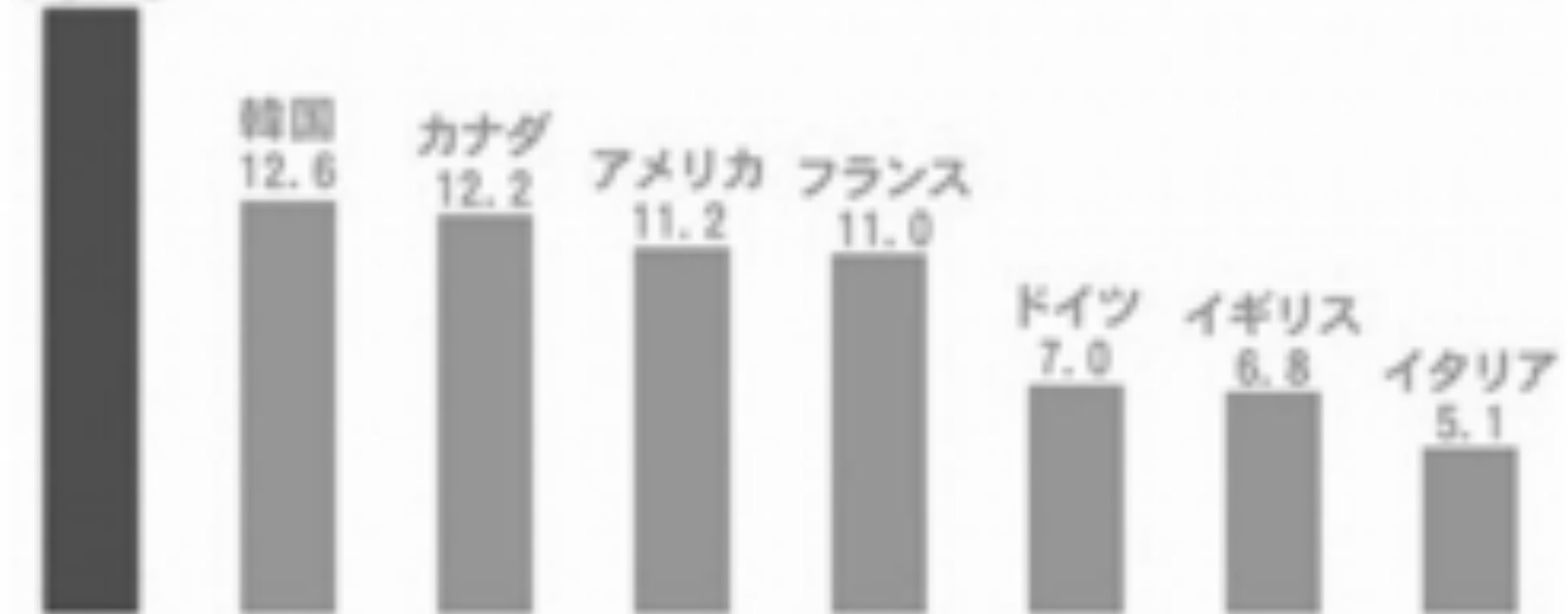
精神科病院の数が世界一位



若者の自殺率が世界一位

若者(15~34歳)の自殺死亡率の国際比較

日本 18.5 若者の死因トップが自殺なのは日本だけ
(内閣府2012年版「自殺対策白書」から作成)



日本人が夢をあきらめる
平均年齢

24歳

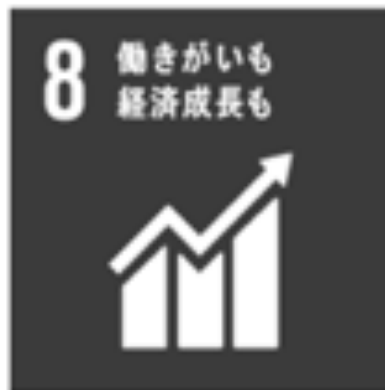
2013年 日本人の夢調査
キリンビール調べ

私たちはSDGsに取り組んでいきます



4. 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する

SDGsターゲット

- 4-4

2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。

- 8-3

生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。

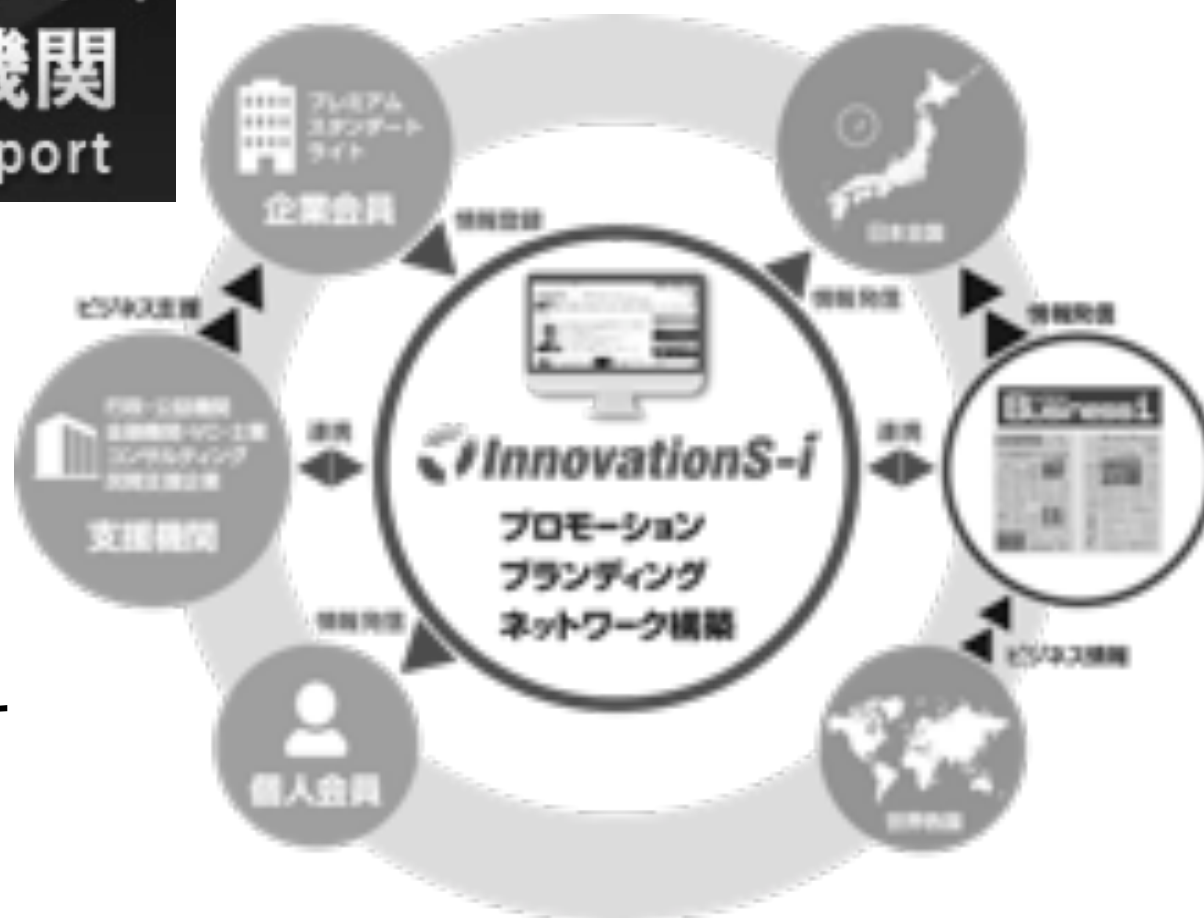
現状の起業家教育の問題点

1. 正しい起業の知識を教えられる教育機関の不足
2. 孤独な起業家の増加
3. 10年後の会社生存率6.3%

1. 正しい起業の知識を教えられる 教育機関の不足

- 事件：学生に消費者金融をすすめる起業塾の存在
- 正しい起業の知識である「5サークル理論」を普及することで、志ある起業家を育成していく

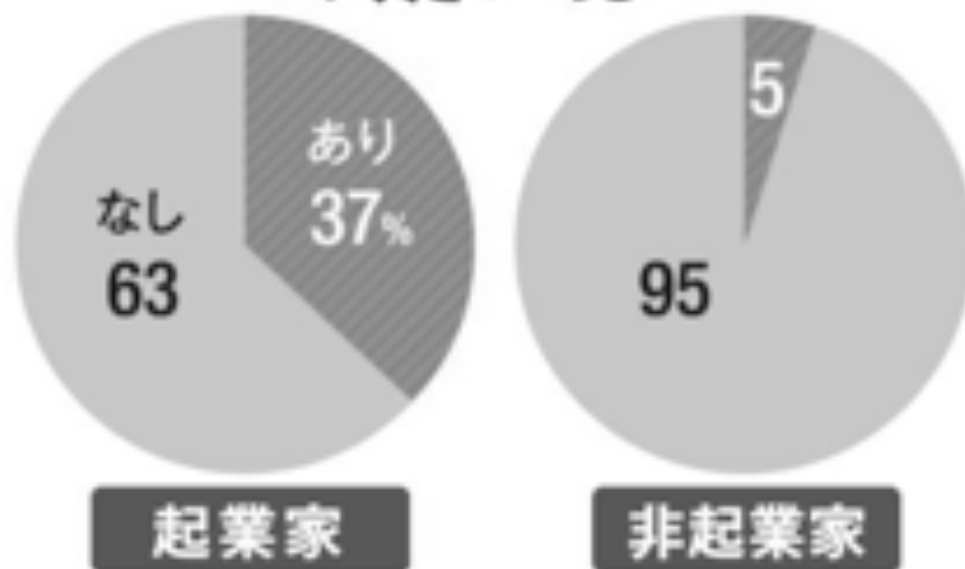
2018年7月 フジサンケイビジネスアイが主催する 中小企業支援団体として認定



コラム連載中です

2. 孤独な起業家の増加

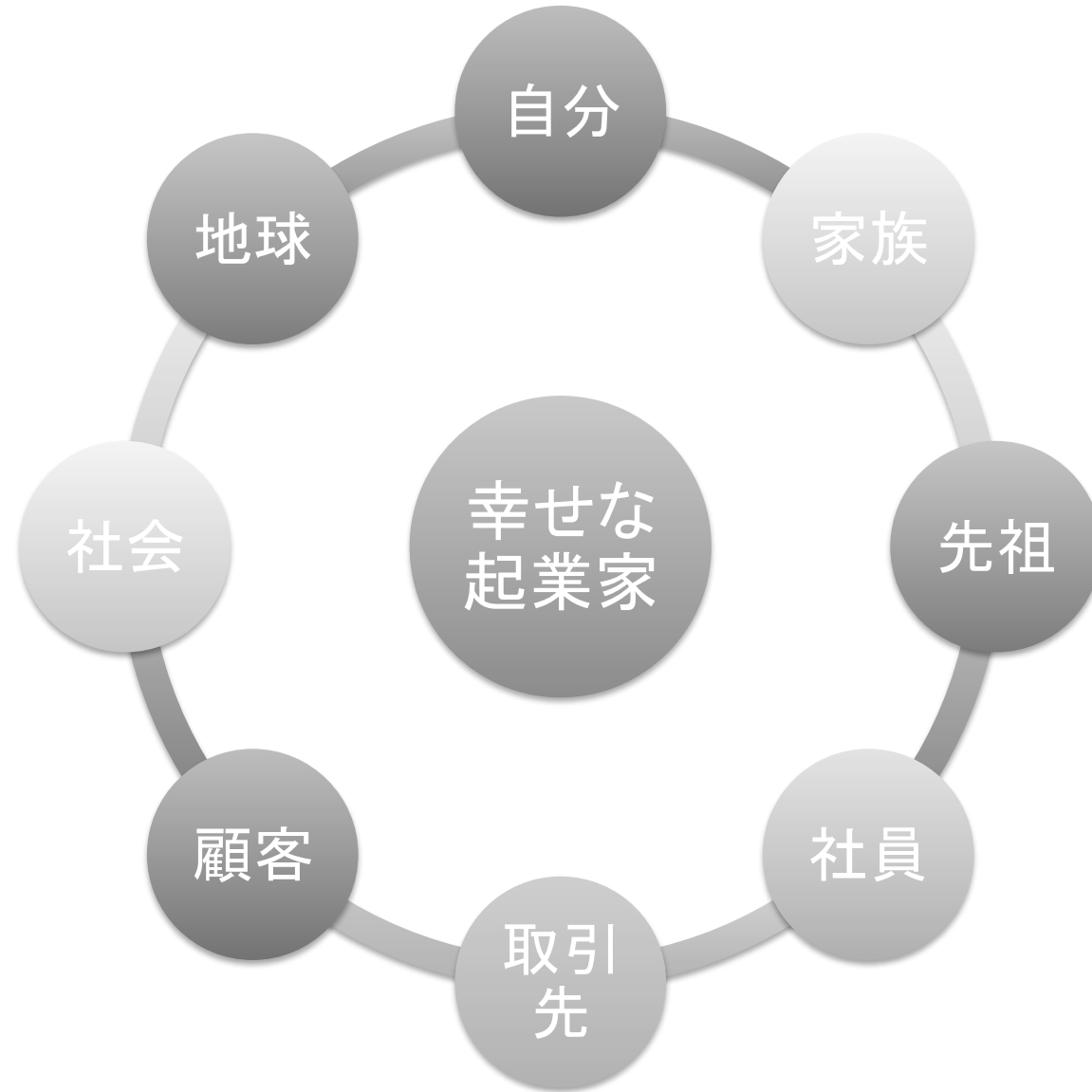
気分障害・不安障害 の疑いは？



出典:ゼロベース「起業家のメンタルヘルス調査レポート」、有効回答数127人。数字はいずれも推計値。「非起業家」については、日本における大規模な有病率調査を踏まえ、起業家と同程度の社会背景を持った集団の気分障害・不安障害の有病率を推計した

立志財団は
起業家教育で
人々を幸せにします

八方よし



2019年12月

「本業を通じた継続的な社会課題の解決」
をする団体として認定されました



Sustainable Social
Company Authorization
未来創造企業認定



みんなで幸せに
なっていきましょう

百年大計の内容

1. 志
2. 経営理念
3. 行動指針
4. 超長期構想
 - ・100年後の理想の未来
 - ・10年以上の長期構想
5. ビジネスモデル
 - ・コアコンセプト
 - ・組織体制
6. 経営数値目標
 - ・今期の経営目標
KGI・KPI
 - ・長期経営目標(10年)
7. 経営方針
 - ・基本方針(経営理念から)
 - ・パートナーに関する方針(行動指針から)
 - ・お客様に関する方針(行動指針から)
 - ・販売に関する方針
 - ・クレームに関する方針
 - ・商品に関する方針(行動指針から)
 - ・社会に関する方針(行動指針から)
 - ・利益に関する方針(行動指針から)
(その他の方針は自由に追加)
8. 年間スケジュール
9. 実行計画(3~6ヶ月間)
10. 社長の想い(あきらめない理由)

1. 志

世界中の一人一人が
志を実現できる
社会を創る

2. 経営理念

起業家教育で人々を幸せに

コア・バリュー（中心的な価値観）

- 真志命の実現
- そのままの自分
- 愛と感謝
- 第二の実家
- 知行合一
- 100年続く

3. 行動指針

【会員】・そのままの自分で本来の力を発揮する
・学んだ知識を行動に変え、真志命を実現する

【仲間】 第二の実家として愛と感謝を持って
お互いを応援し合う

【社会】 大人も子どもも真志命を実現できる社会を創る

【商品サービス】 一人一人が強みを持ち寄って
圧倒的な感動価値を生み出す

【利益】 事業の継続発展と関わるすべての人のために
幸せな利益を生み出していく

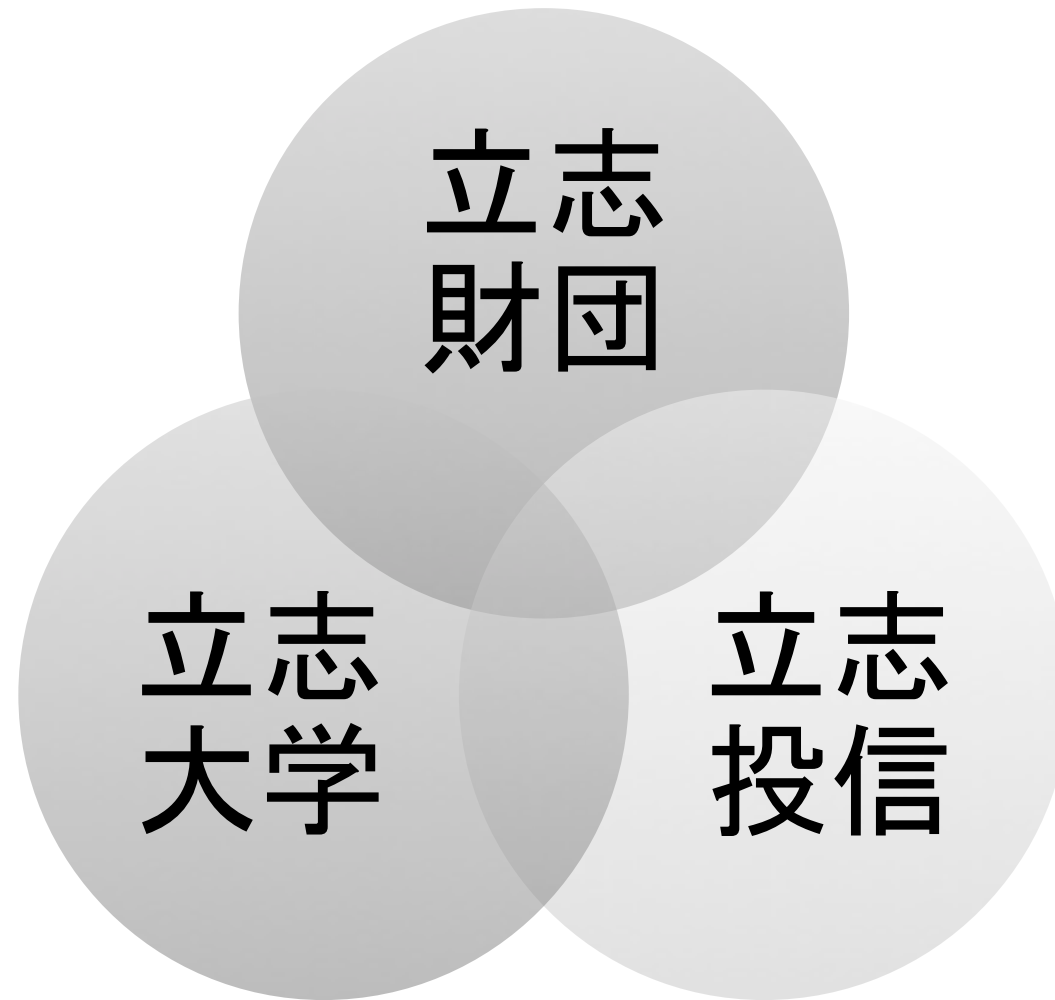
4. 超長期構想 100年後の未来

世界中の一人一人が
志を実現できる社会

人種も宗教も年齢も障がいも病気も超えて
一人一人が志を実現できる社会



4. 超長期構想 20年後(2038年)の未来



4. 超長期構想

20年後(2040年)の未来

- 立志財団の会員を10万人にし
志ある起業家のコミュニティを創る
- 志ある起業家・経営者で日本と世界をよりよくする
- 世界に1000の志部を設立
- 1万社の立志財団認定の起業支援機関の設立
- 1万人の立志カンファレンスを開催
- 立志投信の設立
- 立志大学の設立
- 志を持った人を増やし、よりよい世の中を創る

4. 超長期構想

10年後(2030年)の未来

- 立志財団の会員を1万人にする
- 志ある起業家・経営者で日本と世界をよりよくする
- 全国に100名の志部を100カ所設立
- 年間1000回以上の立志実践会の開催
- 1000人の立志カンファレンスを開催

5. ビジネスモデル

コアコンセプト
組織体制

コアコンセプト

誰に(ターゲット)

何を(商品・サービス)

USP(独自性)

誰に(ターゲット)

- これから副業・起業を考えているサラリーマン・学生・主婦の方
- 創業10年未満の起業家・経営者の方
- 維新の志士のように志に生きたい方
- 坂本龍馬さんのように日本と世界を繋ぐ生き方をしたい方

何を(商品・サービス)

- 起業家たちが志でつながり、新しい価値を創造するコミュニティ
- 「立志財団会員制度」
 - 志を実現するために必要な「知識」「環境」「仲間」を提供する
- 手段
 - セミナー、研修、イベント
 - コンサルティング
 - コミュニティ

選ばれる理由 (USP)

- 85名の志でつながる仲間
- 志から事業を創るところに特化
- 成果にコミット
- 志とビジネスのやり方の両方を学べる
- 銀行出身の起業家教育の専門家が創立
- 20年間で1万人以上を指導してきた実績

立志財団の会員制度について

立志財団に参加して
得られる5つのもの

1. 豊富なノウハウと成功事例

【立志ビジネスアカデミー】 最新のビジネスのノウハウと 成功事例を学べます



起業家のステージ別の 課題

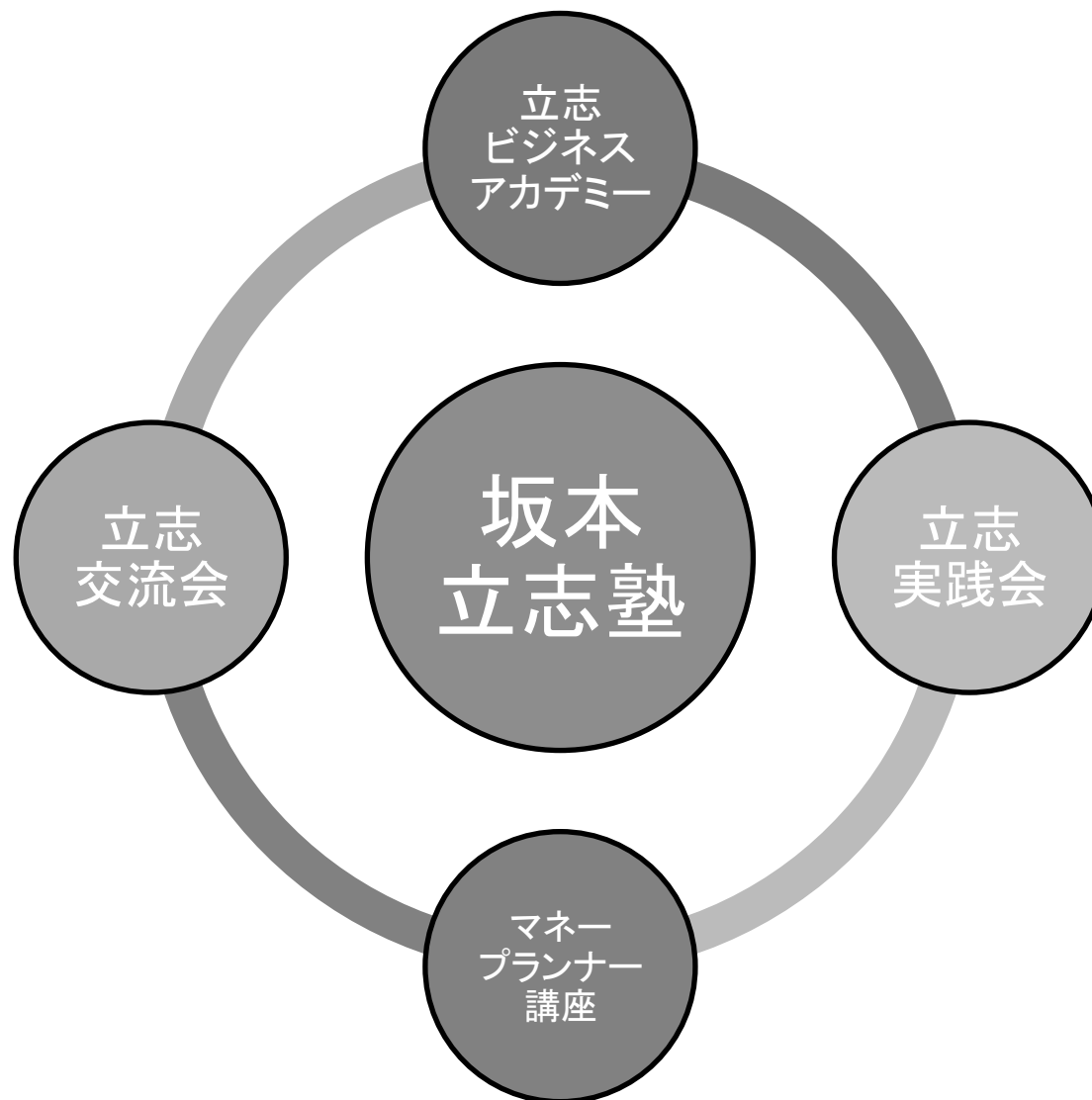


成功事例数は日本トップクラス！
本には載らないの成功事例がわかります



2. ビジネスのトレーニングプログラム

1万人を支援して分かった 起業家を成長させるトレーニングプログラム



志ある起業家がフィードバックして あなたのビジネスを加速させる 立志実践会



立志実践会の日程

- 毎月第1土曜日 14時～17時
–次回 1月5日
- 毎月第3月曜日 19時～22時
–次回 1月20日
- 参加費 一般 初回2500円
(会員 無料)

起業家たちが志でつながり
ビジネスを発展させる
「立志交流会」

毎月第4木曜日13時-15時30分
次回1月23日(新宿御苑)



参加方法について

- 参加費
 - 一般：3,000円
 - 立志財団会員：1,500円
- 日程
 - 毎月第4木曜日
 - 次回、1月23日13時



志から事業を創る
6ヶ月間の起業家育成プログラム
坂本立志塾



坂本立志塾でできること

- 自分の折れない志を見つけることができる
- 自分だけのビジネスモデルが創れる
- 安定収入を作ることができる
- 志ある仲間を作ることができる
- 融資や資金調達など財務のサポートを受けられる
- ※地味にこれができるのはここだけ！

坂本立志塾の流れ(6ヶ月)

志発見

- 真志命の明確化(第1回)
- 自分の強みの明確化(第2回)
- 真志命の開放(第3回)

立志

- 感動と共感で人を巻き込むプレゼンスキルを学ぶ(第4回)
- プレゼンテーショントレーニング(第5回～第7回)
- 「立志プレゼンテーション」(第8回)

志確立

- 志を実現するための具体的な事業計画を作る(第9回)
- 自分の強みを最大限に発揮するビジネスモデルの作り方(第10回)
- 起業家のためのお金の戦略(第11回)
- 志を実現するための数値目標と実行計画の作り方(第12回)
- 「百年大計発表会」(第13回)

【財団会員】 坂本立志塾 受講料

種別	一般	【財団会員】 経営者コース	【財団会員】 起業支援コース
一括	1,000,000円	650,000円	450,000円
24回 分割払い	41,667円	27,083円	18,750円

※消費税が別途かかります。

※分割はクレジットカードのみでのお支払いになります

(別途、カード会社の分割手数料が掛かります)

※経営者コースは、法人代表者・個人事業主の方になります。

※起業支援コースは、これから起業される方になります

坂本立志塾1DAYセミナー

- 坂本立志塾の講義を誰でも体験できます
- 第1回「真志命の明確化(人生の目的を見つける)」の1日講義を受講することができます。
- あなたの人生の目的を明確にしてください

- 参加費
 - 一般 30,000円
 - 財団会員 5,000円
- 日程は、事務局までご確認ください

マネープランナー®講座

- 目的: 志を実現するための、正しいお金の知識を学ぶ
- 背景: お金に対する正しい知識の不足による事件やトラブルの発生
- 子供から大人までゲームを通じて、正しいお金の知識を学び人生を豊かにする
- マネープランナーの認定講師制度も開始

次回のマネープランナー講座の日程

- 日程 毎月第4金曜日
 - 12月23日(月)19時-22時
 - 1月24日(金)19時-22時

- 参加費
 - 一般 8000円
 - 会員 5000円
 - 会員(2回目以降) 3000円



3. 志ある起業家仲間



85名の同志があなたのビジネスをサポート

※2019年12月現在

- 全員のプロフィールを共有するwebシステム
- 実践会、交流会、各種イベントで自由に交流
- 1on1制度により会員同志の個別ミーティングで情報共有やジョイントベンチャーを活性化
- 85名×85名 = 7,225のビジネスを生み出す

4. 専門家による個別コンサル

ビジネスの各種専門家による 個別コンサルティングを 無料で受けることができます

- 財団会員
 - 月1回60分無料(2回目以降は1回1万円)
 - 坂本立志塾(起業支援コース)
 - 受講開始から6ヶ月間、無制限
 - 坂本立志塾(経営者コース)
 - 受講開始から1年間、無制限
 - 社員2名まで同席可能
- 一部、有料のメニューもございます



坂本憲彦

- 【専門】
- ・理念経営
 - ・資金調達



三木ヒロシ

- 【専門】
- ・心理
- カウンセリング



篠原千賀子

- 【専門】
- ・WEB
- マーケティング
- ・ウェルス
- ダイナミクス



森川応樹

- 【専門】
- ・営業

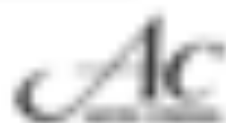
5. 140万施設によるサポート

立志コンシェルジュサービス

- 日本初の起業家を生活面からもサポートする福利厚生サービス
- 140万施設を特別価格で利用可能
- レストラン、居酒屋
- エンタメ
- 健康
- 育児
- 介護

提供サービスの一例 (2019年8月現在)

2019



ALL JAPAN CYCLING



平日 昼間 20%OFF
土・日・祝日 昼間 20%OFF
夜間 20%OFF

2019



小学生以上 昼間 10%OFF
4,000円 - 1,000円



10:00-13:00
小学生以上 1,000円 - 4,000円
小学生 1,000円 - 1,500円

2019



20%OFF



小学生以上 1,000円以上
(1,000円 - 400円)

2019



小学生以上
1,000円 - 2,000円/日



小学生以上
1,000円 - 2,000円/日

2019-2020



小学生以上 1,000円
1,000円 - 800円



小学生以上
1,000円 - 1,000円

2019



小学生以上 10%OFF
(小学生以上 1,000円以上)

2019



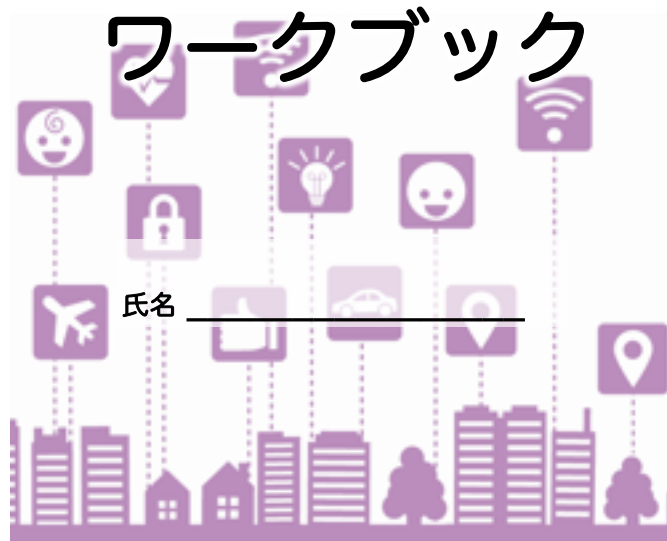
小学生以上
小学生以上 1,000円以上

立志財団に参加して得られる 5つのもの

1. 豊富なノウハウと成功事例
2. ビジネスのトレーニングプログラム
3. 志ある起業家仲間
4. 専門家による個別コンサル
5. 140万施設によるサポート

特典1: あなたの志を実現に導く
「立志実践ワークブック」(1650円)を
毎年、無料プレゼント!

20__年度版
立志実践
ワークブック



一般財団法人 立志財団

特典2: 起業家から経営者になる方法を学ぶ 書籍「創業者倫理塾」(1100円)を 毎月無料プレゼント!



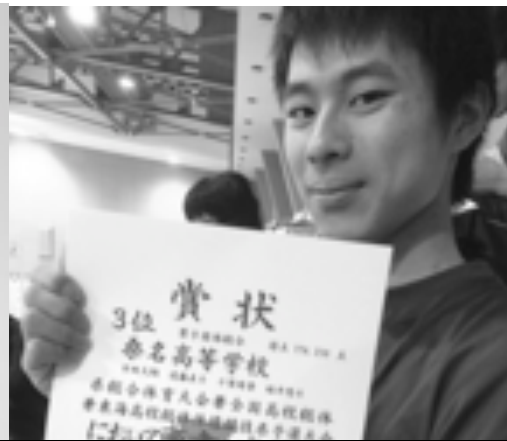
立志財団会費

	正会員	学生会員
入会金	20,000円	無料
月会費	10,000円	5,000円

※会費は税別です

※最低入会期間12ヶ月間です。13ヶ月目以降は自由に退会できます。

※月1回は立志実践会、立志交流会、コンサルティングなどをご利用ください

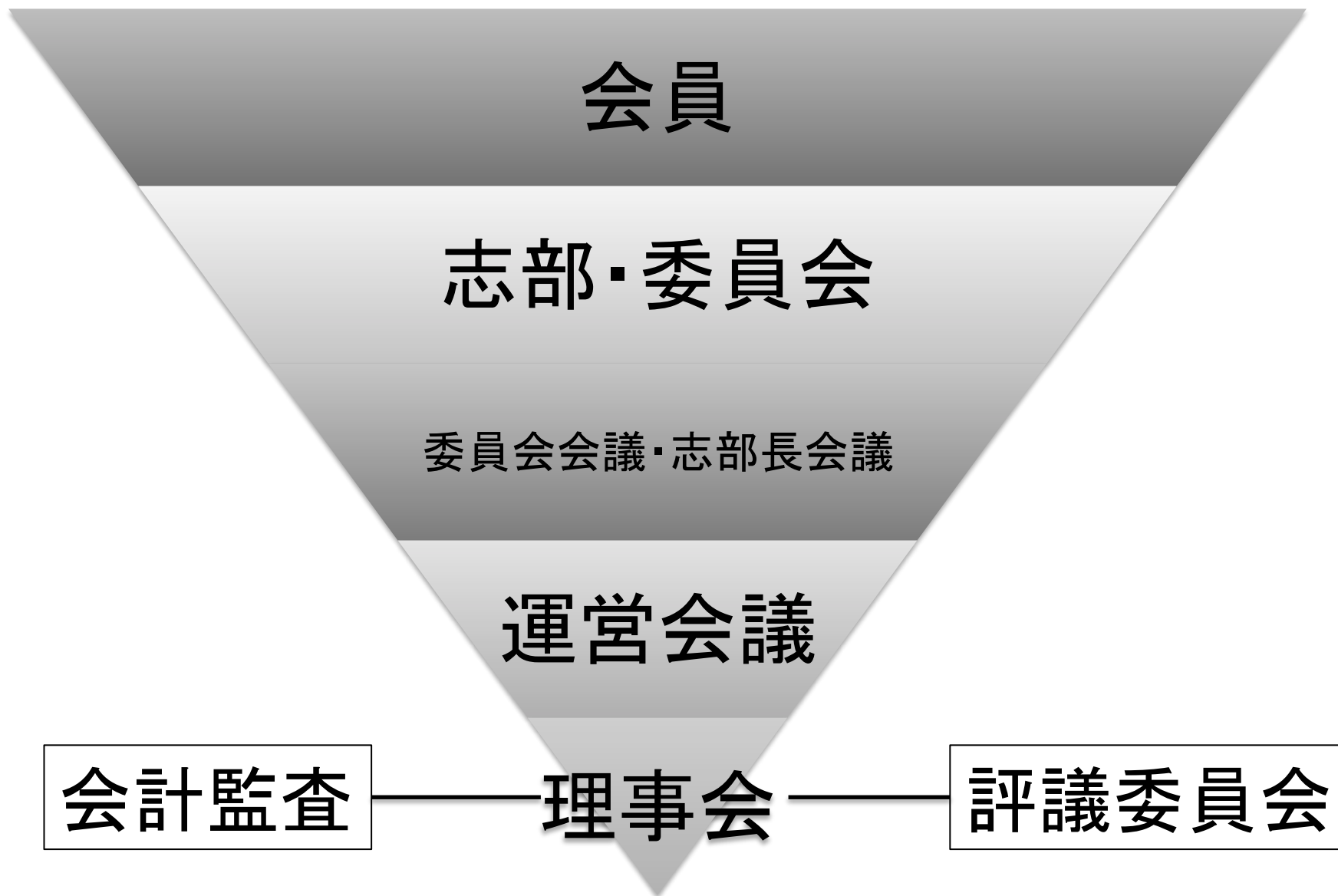


志ある起業家を
フルサポートします！



立志財団の組織体制

立志財団組織体制



理事会について

- 立志財団の最高意思決定機関
- 財団会員の真志命の実現に向けて、合議の上、意思決定を行う
- 毎月開催する
- 年1回(10月)に理事総会を開催し、年度の振り返りと、時期の方針を決定する
- 百年大計発表会(1月・7月)を主催する

- 理事
 - 坂本憲彦(理事長)
 - 篠原 千賀子(副理事長、ノバス株式会社 代表取締役)
 - 三木 ヒロシ(副理事長、オフィス・スウィーニー代表)

評議委員会について

- 理事の任命機関
- 立志財団の理事の選出を年1回(6月)に行う
- 合議の上、理事長の任命・解任、理事の任命・解任の決議を行う

- 評議員
 - 森川 応樹(評議委員長)
 - 清水 顕(Photo fun 代表)
 - 坂本 裕子

会計監査について

- 立志財団の会計監査のチェック機関
- 年1回(8月)の決算を行い、10月に理事会に報告する
- 監査
 - 杉浦 奈穂(杉浦奈穂税理士事務所 代表)

運営会議

運営会議

委員会
会議

志部長
会議

運営会議について

- 運営会議は立志財団の実務の意思決定と報告を行う会議です。
- 日々の活動については、運営会議チャットで行います

委員会会議

- 各委員会の活動を報告し、財団の活動を円滑に行うための情報共有、意思決定を行なっていきます。
- 開催日時 毎月第2水曜日 21:00～22:00
- 理事・各委員長・副委員長が出席します。
- 出席できない時は、代理を立ててください
- 財団会員であれば、誰でも参加可能です

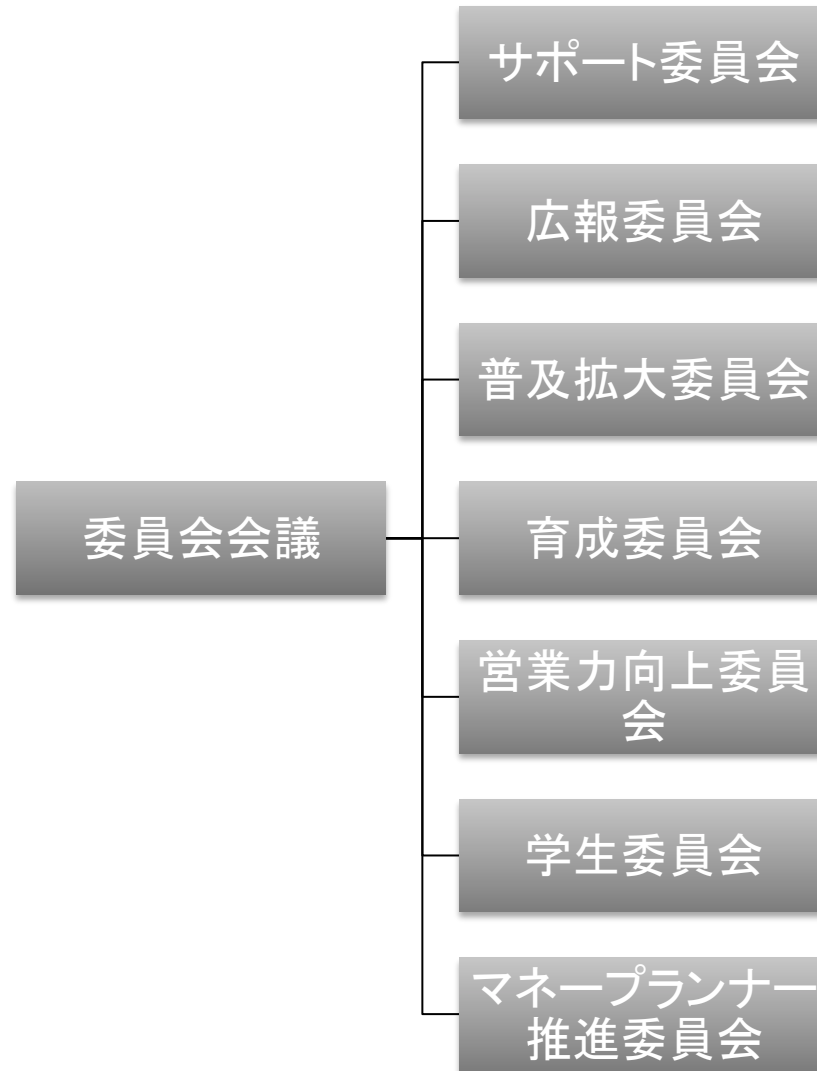
志部長会議

- 各志部の活動を報告し、財団の活動を円滑に行うための情報共有、意思決定を行なっていくきます。
- 開催日時 毎月第4木曜日 22:00～23:00
- 理事・各志部長・副志部長が出席します。
- 出席できない時は、代理を立ててください
- 財団会員であれば、誰でも参加可能です

委員会について

- 委員会は立志財団の運営活動を有志で行っています。
- 目的別に委員会活動を行い、会員のみなさんの活動の支援を行なっています。
- 各委員会は運営メンバーを募集しています。
 - 興味のある方は各メンバーまでご連絡ください。
- 委員会は会員であれば、誰でも新しく立ち上げることができます。
 - 立ち上げたい場合は、理事にご相談ください。理事会にて審議させていただきます。
- 委員会活動は、当初はボランティアでの関わりになります。立志財団への貢献が理事会で評価され、一定の報酬の原資が確保された場合には、報酬をお支払いさせて頂くことがあります。

各種委員会について



サポート委員会

- 目的
 - 立志財団会員のサポート
- 担当
 - 委員長 三木ヒロシ
 - 副委員長 坂本裕子
- 活動内容
 - スタートプログラムの運営
 - 会員の交流イベントの実施
 - 1on1活動のサポート
 - すみれ通信の発行

広報委員会

- 目的
 - 立志財団の活動を外部に発信
- 担当
 - 委員長 篠原千賀子
 - 副委員長 森川応樹
- 活動内容
 - メディアサイト「立志起業のススメ」の運営
 - メールマガジン「ザ・ミッション」の発行
 - YouTube「立志財団チャンネル」の運営
 - Podcast「はじめての起業成功の秘訣」の運営
 - FM那覇「ラジオ起業塾」の運営

営業力向上委員会

- 担当
 - 委員長: 森川大樹

学生委員会


- 担当
 - 委員長: 朝倉浩樹

マネープランナー推進委員会

- 目的: マネープランナー[®]の育成を行い、正しいお金の知識を普及させていく
- 担当
 - 委員長: 坂本憲彦

普及拡大委員会

- 目的: 立志財団会員を増やす
- 担当
 - 委員長 坂本憲彦
- 活動内容:
 - 立志交流会の運営
 - はじめての起業セミナーの運営
 - 立志経営セミナーの運営
 - パートナー制度の運営



志ある起業家の異業種交流会
「立志交流会」

志ある起業家同士がお互いの人脈を 紹介しあうビジネスマッチング会



立志交流会 日程

- 毎月第4木曜日 13時-15時30分(新宿御苑)

はじめての起業セミナー

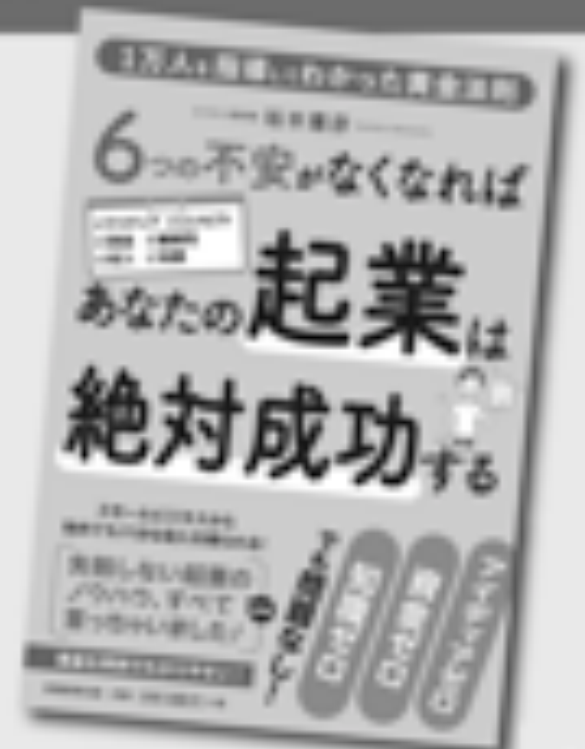
 **フジサンケイ ビジネスアイ 後援**

書籍をご持参いただいた方は全額キャッシュバック!

6つの不安がなくなれば
あなたの**起業**は
絶対成功する

の著者が語る
『はじめての**起業**』
の**成功の秘訣**

1万人の起業家を支援してきた
ビジネス教育のプロが教える



立志経営セミナー

- ✔ 共感してくれる社員が集まり売上は5.7倍に
- ✔ 大手企業から1000万円の資金調達に成功
- ✔ 経営に迷いがなくなり確信をもって
経営ができるようになった

といった成果が上がるのでしょうか？

その結果の出る仕組みが分かる

**立志経営メソッド
体験セミナー**

パートナー制度

- 立志財団会員を増やすために、紹介制度を設けています
- 事前登録制になります
- 会員の事業資金としてもご活用ください
- 報酬には、紹介いただいた方へのサポート料も含まれています。継続的にサポートを行ってください。
- 報酬は、財団に寄付することも可能です。

内容	会員	坂本立志塾
1名紹介につき	月4000円	8万円

パートナー制度 KPI

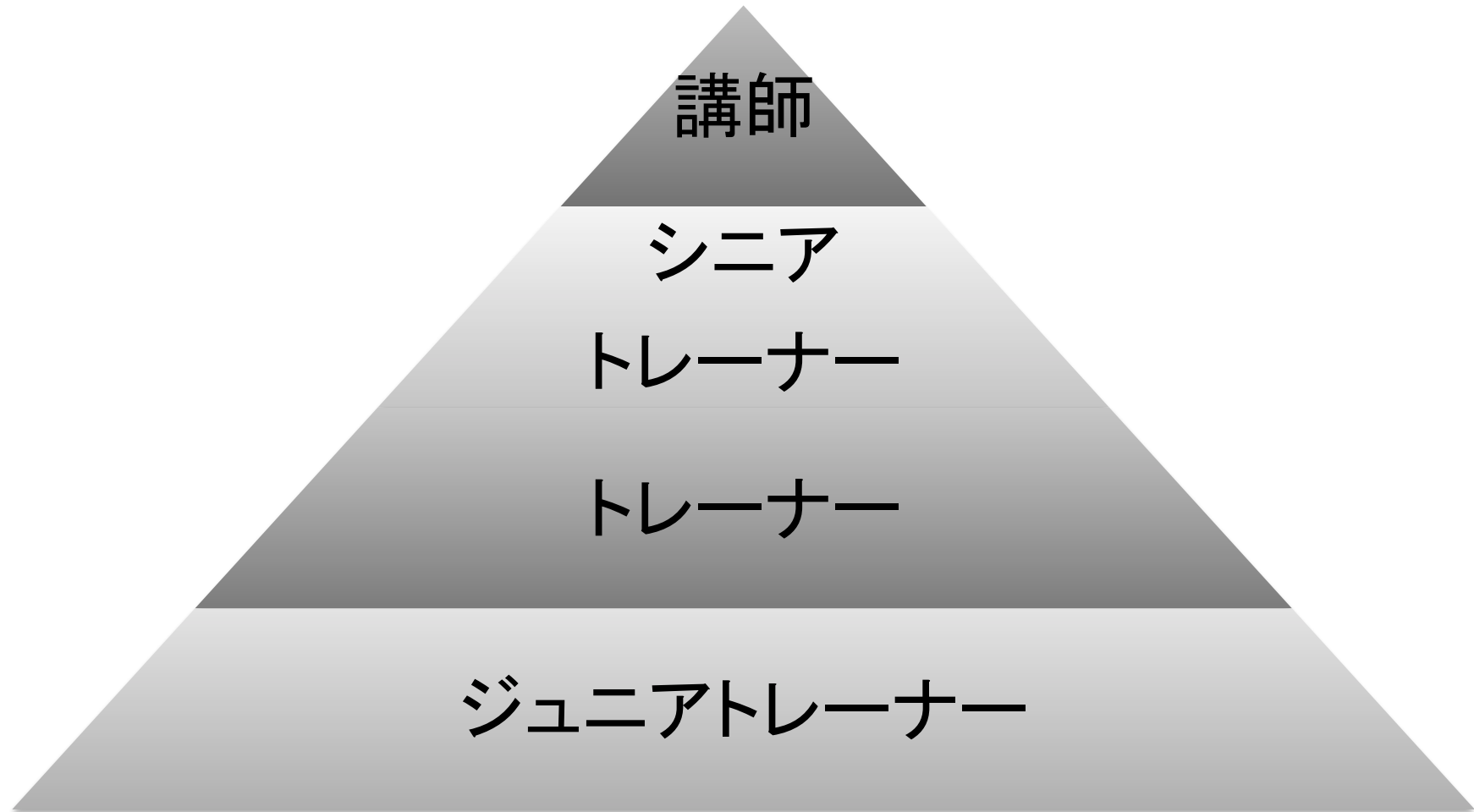
- 1人でも紹介してくれる人を増やす
- 会員入会 現在8名 → 目標 50名
- ゲスト参加 現在15名 → 目標 150名

- 営業力向上委員会にパートナーの営業面をサポートして頂くことにより、成果につなげていく

育成委員会

- 目的
 - 会員の志や事業の支援を行う
 - トレーナー・コンサルタントの育成を行う
- 担当
 - 委員長 坂本憲彦
 - 副委員長 岩崎聡史
- 活動内容
 - 坂本立志塾の運営・サポート
 - トレーナー制度
 - 立志実践会の運営
 - 新しいコンテンツの開発

立志財団トレーナー制度



トレーナー階層

講師

- 坂本立志塾のカリキュラムを自ら講師として指導できる。

シニアトレーナー

- トレーナーで一定の経験をつみ、トレーナーをまとめる立場のもの

トレーナー

- ジュニアトレーナーとして2クール以上坂本立志塾のサポートを行っているもの。個別の相談にものれるコーチング力とカウンセリング力、コンサルティング力が求められる

ジュニアトレーナー

- 坂本立志塾・立志実践会のサポートをボランティアスタッフとして務める

トレーナー種別

真志命トレーナー

- 坂本立志塾 1回目～3回目 を担当し、真志命の開放をサポートできること

立志プレゼントレーナー

- 坂本立志塾 4回目～8回目 を担当し、立志プレゼンの作成のサポートができること

百年大計トレーナー

- 坂本立志塾 9回目～13回目 を担当し、百年大計の作成をサポートできること

立志財団トレーナー制度とは？

- 目的: 志ある起業家を育成できる人材の育成
- ジュニアトレーナー参加条件
 - 坂本立志塾の全カリキュラムを修了していること
 - 立志財団会員であること
 - 月1回、立志実践会に参加していること
 - 立志財団が指定したトレーナー研修を受講すること。
- その後、各条件を満たすことで、昇進していく

トレーナーに与えられる権利

- 立志財団のトレーナーとして、対外的に名乗ることができる。
- 講師は、立志財団と共同でコンテンツ開発ができる。
- トレーナー以上は、下記の規定に応じて、坂本立志塾に参加した場合、報酬を受け取ることができる。
 - トレーナー:1日 8,000円 / 半日 4,000円
 - シニアトレーナー:1日 10,000円 / 半日 5,000円
 - 講師 2万円

委員会活動に興味ある方、
自分で新しい委員会を立ち上げたい方
気軽にご相談ください

志部について

志部について

- 志部は、立志財団の理念をともに実現していく同志が活動していく会です。
- 志部活動を通じて、一人一人の志の実現をサポートしていきましょう
- 志部を立ち上げたい方を募集しています
 - 会員であれば誰でも志部を立ち上げることができます。
 - 志部を立ち上げたい方は、理事会にご相談ください。審査の上、検討させていただきます。

志部とは？

- 会員の中で志部長に立候補した方が主催する会
- 自ら会員を集め、起業家が志でつながるコミュニティを作る
- 立志実践会および立志交流会、その他の勉強会やイベントを主催して、同志の志の実現をサポートしていく。
- 立志実践会もしくは立志交流会もしくは独自の勉強会を毎月1回以上、開催する
- フランチャイズ制度として、独立採算で運営を行う

現在の志部

1. 立志起業家志部
2. 志スタートライン志部
3. 沖縄志部
4. 品川アイデア志部
5. ネクストキャリア志部
6. 自分経営志部
7. ネクストリーダー志部

志部の活動報告

志部の名称について

- 志部の名称は志部長が自由に決めることができます。
- 「〇〇志部」になります
- 例：
 - 立志起業家志部
 - 志スタートライン志部
 - 品川アイデア志部

三役について

- 志部長は三役と幹事を決めてください。
- 志部長・・・会の責任者(1名)
- 副支部長・・・会の司会進行・運営・準備(1名以上)
- 書記・・・会の議事録の作成・報告(1名以上)
- 幹事・・・会の運営、各種イベント運営

志部が主催するイベント

- 立志実践会
- 立志交流会
- その他イベント

その他イベントについて

- 志部で、勉強会や飲み会、イベントなどを自由に開催することができます。会員のみなさんの志の実現につながるイベントをぜひ、行なってください。

志部の設立要件について

- 理事会に志部設立の申請をする
- 自ら会員を3名以上、募集すること
- 3名～9名は準志部とする。
- 10名以上になり、理事会の承認を受けた場合、正式志部として認める
- 自社の商品・サービスを会員に販売する際は、売上の20%の紹介料を立志財団に支払えること

報酬について

- 志部長は、一人の経営者として、独立採算制で運営を行っています
- 立志実践会、立志交流会などの志部の参加費は、志部長の報酬および志部の経費となります(変更になる場合があります)

カテゴリ	内容	会員	坂本立志塾
パートナー	1名以上の会員を紹介した場合	月4000円	8万円
準志部	3名～9名の会員を紹介した場合	月4000円	8万円
志部	10名以上の会員を紹介した場合	月8000円	8万円

6. 経営数値目標

- 2019年度会計報告
- KGI
 - 立志財団会員数
- KPI
 1. イベント参加総人数(初回参加)
 2. イベント参加総人数(リピーター)
 3. 1on1回数
 4. NPS(顧客推奨度)
 5. 1人以上紹介してくれた人の人数

2019年度の会計報告

決算報告書

第 2 期

自 平成30年9月1日

至 令和1年8月31日

一般財団法人立志財団

貸借対照表

令和1年8月31日 現在

一般財団法人立志財団

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	4,379,368	【流動負債】	
普通預金	1,720,016	未払金	1,547,346
売掛金	1,564,680		
前払費用	4,860	負債の部合計	1,547,346
未収入金	1,089,812		
【固定資産】	197,640	正味財産の部	
[その他固定資産]	197,640	【一般正味財産】	3,029,662
敷金	197,640		
資産の部合計	4,577,008	正味財産合計	3,029,662
		負債及び正味財産合計	4,577,008

正味財産増減計算書

自 平成30年9月1日
至 令和1年8月31日

一般財団法人立志財団

(単位:円)

科 目	金 額	
経常増減の部		
【経常収益】		
受取会費	5,977,000	
立志塾事業収益	10,309,940	
セミナー事業収益	1,202,424	
受取入会金	203,200	
協賛金	1,470,000	
その他の収益	6,800	
経常収支計		19,169,364
【経常費用】		
経常費用計		16,179,974
当期経常増減額		2,989,390
経常外増減の部		
【経常外収益】		
受取利息	11	
経常外収支計		11
当期経常外増減額		11
税引前当期正味財産増減額		2,989,401
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産増減額		2,919,401
正味財産期首残高		110,261
正味財産期末残高		3,029,662

事業費及び管理費内訳書

自 平成30年9月1日
至 令和1年8月31日

一般財団法人立志財団

(単位:円)

科 目	金 額	
役員報酬	240,000	
外注費	2,220,509	
ナレッジ外注費	5,237,390	
志部運営費	284,200	
販売促進費	361,968	
荷造運賃	10,672	
広告宣伝費	1,203,739	
交際費	719,438	
会議費	544,781	
旅費交通費	1,021,387	
通信費	35,562	
消耗品費	424,854	
事務用品費	9,107	
水道光熱費	27,687	
新聞図書費	16,823	
諸会費	122,860	
支払手数料	871,905	
地代家賃	616,485	
保険料	30,000	
寄付金	200,000	
研究開発費	1,241,852	
セミナー運営費	673,985	
システム利用料	17,384	
雑費	47,386	
経常費用計		16,179,974

会計報告

単位:千円	第1期	第2期
經常収益	9,623	19,169
内:受取会費	1,960	5,977
内:坂本立志塾事業収益	3,889	10,309
内:協賛金	3,000	1,470
經常費用	9,477	16,179
当期正味財産増減額	110	2,919
正味財産合計	110	3,029

KGI(重要目標達成指標)

- 立志財団会員数
 - 2017年 9月 … 7名
 - 2018年12月 … 46名
 - 2019年 6月 … 64名
 - 2019年12月 … 85名
- 目標
 - 2020年… 300名
 - 2023年… 1,000名
 - 2030年… 10,000名

KPI(重要業績評価指標)

1. イベント参加総人数(初回参加)
2. イベント参加総人数(リピーター)
3. 1on1回数
4. NPS(顧客推奨度)
5. 1人以上紹介してくれた人の人数

1. 2. イベント参加総人数

- 立志財団の開催する全志部のセミナー、講座、実践会、交流会への総参加人数
- 目的: イベント参加人数の総数を増やすことで、会員、ゲストの交流が図れ、ビジネスの発展につながる
- 毎回の実践会に30名の参加、12月には50名の実践会を目標
- 交流会は、毎回50名、12月には100名を目標

1. 2. イベント参加人数

- 初回参加(会員、ゲスト)
- リピーター(会員、ゲスト)
- で計測する
- 今回は初の計測のため、総数を目標とする
- 1年間で3000人の総参加数を目指す
- 6月末までに1500人
- 月平均250人

3. 1on1回数

- 1on1(会員同士の1対1のミーティング)
- 目的:1on1の回数を増やすことで、会員同士の交流を増やし、ビジネスの発展につなげる
- 会員同士の1on1を月1回、推奨する
- 月平均100回の1on1
- 12ヶ月で2400回の1on1を目標とする

1on1のルールについて

- 目的:お互いのビジネスを他者に紹介する目的で情報共有を行う
- 1人30分の持ち時間で、合計60分で完了とする
- お互いの人脈を紹介することで、それぞれのビジネスが発展する
- 終了後は、フェイスブックの「立志財団メンバー限定コミュニティ」に相手の他己紹介を投稿する

4. NPS(顧客推奨度)

- NPS(ネットプロモータースコア)とは「企業やブランドに対して、どれくらいの愛着や信頼があるか」を数値化する指標
- 0-10の11段階で評価
- 全会員に年2回、アンケート調査を実施
- 立志財団を紹介したいと思う人の割合を今後増やしていく。
- 初回なので、まずは計測から行う
- 参考図書「ネットプロモーター経営 顧客ロイヤリティ指標でNPSで利益ある成長を目指す」

5. 1人以上紹介してくれた人の人数

- 1人でも紹介してくれる人を増やすことで、会員数の増加につなげる
- 1人で沢山紹介してくれる人はもちろん大切。ただ、1人でも紹介してくれる人を増やすことで、立志財団の総和を広げていく

現状 目標

- ゲスト参加への紹介者数・・・15名 → 150名
- 会員入会への紹介者数・・・ 8名 → 50名

KPI(重要業績評価指標)

1. イベント参加総人数(初回参加)
2. イベント参加総人数(リピーター)
 - 1.2 合計3000名
3. 1on1回数
 - 2400回
4. NPS(顧客推奨度)
5. 1人以上紹介してくれた人の人数
 - ゲスト参加 150名
 - 会員入会 50名

KPI達成のための役割

- イベント参加人数・・・普及拡大委員会
- 1on1回数・・・サポート委員会
- NPS・・・広報委員会
- 1人以上紹介してくれた人の人数・・・営業力向上委員会

長期経営計画

2020年度長期経営計画

年度	数式	比率	実績		目標				
			2018年8月	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月	
			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	
サイクル			人気	合気	社交	収穫	変容	確立	
売上		100%	¥9,622	¥19,169	¥50,880	¥84,800	¥118,720	¥169,600	
会員数	正会員数		46	85	300	500	700	1000	
	坂本立志塾受講者数	正会員/5	10	27	60	100	140	200	
売上内訳	正会員	月1万×9ヶ月	¥90	¥1,960	¥5,977	¥27,000	¥45,000	¥63,000	¥90,000
	坂本立志塾		¥398	¥3,889	¥10,309	¥23,880	¥39,800	¥55,720	¥79,600
	その他収益			¥653	¥1,411				
	協賛金など			¥3,120	¥1,470				
経費									
	志部報酬	売上×20%	20%	¥0	¥284	¥10,176	¥16,960	¥23,744	¥33,920
	人件費・外注費	売上×30%	30%	¥2,887	¥7,697	¥15,264	¥25,440	¥35,616	¥50,880
	販売促進費	売上×20%	20%	¥1,924	¥1,564	¥10,176	¥16,960	¥23,744	¥33,920
	その他経費	売上×19%	19%	¥1,828	¥6,364	¥9,667	¥16,112	¥22,557	¥32,224
	減価償却費	売上×1%	1%	¥96	¥0	¥509	¥848	¥1,187	¥1,696
当期経常増減額		売上×10%	10%	¥145	¥11	¥5,088	¥8,480	¥11,872	¥16,960
税引前当期正味財産増減額		売上×5%	5%	¥110	¥2,989	¥2,544	¥4,240	¥5,936	¥8,480
正味財産期末残高				¥110	¥3,029	¥4,350	¥8,590	¥14,526	¥23,006

年間スケジュール

月	予定
1月	百年大計発表会(上期)
2月	坂本立志塾14期開講
3月	
4月	坂本立志塾第15期開講
5月	坂本立志塾第16期開講
6月	評議委員会
7月	百年大計発表会(下期)、坂本立志塾第17期開講
8月	第3期決算
9月	創立記念日(9月21日)
10月	会計監査、坂本立志塾第18期開講
11月	理事会
12月	経営合宿、理念記念日

社会貢献活動

- 学生特待生制度
- 立志起業家育成基金

学生特待生制度

- 若者の夢の実現をサポートするために、坂本立志塾の特待生制度を行なっています。
- 坂本立志塾の受講料を、高校生、大学生は半額とします。(立志財団の学生会員であること、面接試験が条件です)
- また、高校生の母子家庭で、世帯年収300万円以下の場合、受講料無料とします。
- 若い起業家を育成し、明るい日本の未来を創造していきます

立志起業家育成基金

- 30歳以下の志ある若手起業家の育成のための基金
- 全会員の会費の1%を基金として積立
- 定期的に表彰
- 志ある起業家へ資金面でサポート

代表の想い

坂本憲彦の人生推移と計画

- 20代 社会に出る
- 30代 起業する
- 40代 志から事業をつくる
- 50代 事業を完成させる
- 60代 事業を引き継ぐ

44歳

真志命

すべての人を真に導く

起業家たちが志でつながり
新しい価値を創造する



一般財団法人
立志財団

【まとめ】

みなんで愛と感謝をもって
お互いの志を応援していきましょう！